

2020年度 事業報告 (2020.4~2021.3)

1. 総会＜法人会計＞

- 2020.07.30 第10回通常総会開催。2019年度事業報告及び収支決算（監査報告含）、2020年度事業計画及び収支予算、理事・監事選任を提案、審議の結果各々提案通り可決。報告事項として教育部、広報部、眼鏡技術者国家資格推進機構から各々報告。
- 2021.01.21 臨時総会開催。定款一部変更、補正予算案、入会及び会費規程一部変更について審議の結果すべて提案通り可決。

2. 理事会＜法人会計＞

- 2020.07.02 ①第10回通常総会の議案について、②2019年度事業報告及び収支決算（監査報告含）、③理事・監事選任の件について審議の結果承認。報告事項として、眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動き、会員数及び認定眼鏡士登録者数、今後の会議日程について、それぞれ報告。
- 2020.07.30 第10回通常総会で選任された理事の互選により会長として木方伸一郎氏（兼国際部長）を選任。また副会長として金井昭雄氏、平岩幸一氏（兼財務部長）、福田吉美氏（兼総務部長）を選任。また教育部長（内田豪氏）、広報部長（杉本佳菜子氏）、法制部長（白山聡一氏）、社会福祉部長（仲西隆義氏）、会員組織部長（山崎親一氏）を選任。さらに津田節哉前会長に顧問（眼鏡技術者国家資格推進機構に対する当協会の代表）を委託することを決定した。
- 2020.10.22 審議事項として①2020年度上期の事業報告並びに上期決算報告、教育事業詳細報告、代議員選挙実施の件、顧問・相談役・副部長委託の件、臨時総会開催の件について各々審議の結果承認。また①広報部委員会報告②眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動きについて、③日本眼鏡士連盟の活動と収支状況について、④会員数並びに認定眼鏡士登録者数、今後の日程について報告。
- 2021.03.04 審議事項として、①2021年度事業計画並びに収支予算について、②2021年度生涯教育の実施について、③2021年度広報部活動について審議の結果承認。報告事項として、①2021・2022年度代議員選挙について、②眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動き、③日本眼鏡士連盟の活動について、④会員数並びに認定眼鏡士登録者数、今後の会議日程、それぞれ同意を得る。
- 2021.03.29 審議事項として①書面臨時総会の開催の件、臨時総会で変更した定款について、事業について変更の必要が生じたため。

3. 正副会長・部長会議＜法人会計＞

- 2020.07.02 理事会に提案する第10回通常総会の議題等について協議。
- 2020.07.30 第10回通常総会の運営について協議。

2020.10.22 理事会に提案する2020年度上期の事業報告並びに収支決算を中心とする議題について協議。

2021.03.04 理事会に提案する2021年度事業計画並びに収支予算を中心とする議題について協議

4. 教育関連事業＜公1、公2、公4＞

2020.06.01 会員及び会員外認定眼鏡士に対し、教育特集号送付

2020.06.03 通信講座用DVDの撮影会を実施

2020.08.19 SS級認定眼鏡士学科試験実施

2020.08.24 SS級認定眼鏡士実技試験実施

～28

2020.10.14 SS級認定眼鏡士試験合否判定会議

2020.10.19 SS級認定眼鏡士試験結果を発送

2020.11.05 生涯講習会の開催（岐阜県支部）

2020.12.02 講師会を開催（教育全般の実績報告と反省点、次年度テーマの検討）

2020年度 実技講習会は予定しておりましたが開催中止といたしました。

5. 組織強化関連事業

5－1. 認定眼鏡士新規登録証、更新登録証の発送。＜公1＞

2020.4～.6 認定眼鏡士新規登録証、更新登録証の発送

5－2. 支部助成金、ブロック会議＜法人会計＞

2020.05.25 各支部に対して支部助成金を送金

2020.11.10 九州ブロック会議：リモートにて（眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動向について意見交換。各支部活動等について報告）

2019.11.05 東海ブロック会議：於名古屋市（眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動向について意見交換。各支部活動等について報告）

2021.01.28 近畿ブロック会議：一部リモートにて（眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動向について意見交換。各支部活動等について報告）

2021.02.03 中国ブロック会議：リモートにて（眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動向、教育事業、PR活動について意見交換。各支部活動報告について報告）

2021.03.02 北海道ブロック会議：書面による決議（庶務報告、2020年度中間収支決算、2021年度事業計画及び収支予算案、生涯教育及び実技講習会の件、代議員改選に伴う道支部新役員リストの報告）

6. 助成・社会福祉関連事業＜公5＞

2020.06.25 日本失明予防協会の年会費納入

2020.08.11 厚生労働省に対し、2020年度「目の愛護デー」の協賛同意書提出

2020.08.11 各支部長に対し、2020年度「目の愛護デー」協賛依頼書送付

7. 広報活動関連事業＜公4＞

- 2020.08.25 HPのトピックスに「第10回通常総会」をアップ
- 2020.09.09 HPに、JOAニュース（No158号）をアップ
- 2021.02.26 HPに、JOAニュース（No159号）をアップ
- 2021.03.22 HPに「お役立ち情報」のページを作成

8. 普及啓蒙関連事業＜公4＞

- 2020.07.07 支部PR活動補助金申請書を各支部に送付（8月10日締め切り）
- 2020.08.25 広報部会を開催し、支部PR活動補助金申請について審査・決定
- 2020.08.31 JOAニュース（No.158号）とリーフレット（私のメガネは認定眼鏡士に作ってもらいました／大切なメガネを長持ちさせるメガネのお手入れ）を認定眼鏡士に配布
- 2020.09.16 15支部に支部PR活動補助金を送金
- 2021.02.12 JOAニュース（No.159号）を認定眼鏡士に配布

9. 海外交流関連事業＜公3＞

- 2020.05.25 ISO国内委員会年会費納入
- 2020.07.17 APOC年会費納入
- 2020.12.04 WCO2021年会費納入

10. 調査研究関連事業＜公3＞

- 2020.06.23 眼鏡技術者国家資格推進機構第19回幹事会出席
- 2020.08.31 認定眼鏡士に対し「眼鏡技術者国家資格推進機構ニュース第17号」を送付（会報に同封）
- 2020.09.17 眼鏡技術者国家資格推進機構第28回正副代表幹事会出席
- 2020.11.13 眼鏡技術者国家資格推進機構第9回通常総会出席
- 2020.11.13 眼鏡技術者国家資格推進機構第20回幹事会出席
- 2021.02.12 認定眼鏡士に対し「眼鏡技術者国家資格推進機構ニュース第18号」を送付（会報に同封）
- 2021.02.19 眼鏡技術者国家資格推進機構第29回正副代表幹事会出席

11. 関係団体関連事業＜法人会計＞

- 2020.07.09 日本眼鏡関連団体協議会 第93回幹事会出席
- 2020.11.13 日本眼鏡関連団体協議会 第94回幹事会出席
- 2020.11.13 日本眼鏡関連団体協議会 第25回通常総会出席

12. 消費者対策事業＜公4＞

消費生活センターを通じて、技術的内容の問い合わせに回答している。
当年度の対応は1件。

1 3. 管理部門（総務部、財務部）＜法人会計＞

2020.04～.09	会員管理（入退会、支部異動、住所・勤務先変更等）
2020.04～.09	会費管理、収入・支出の管理（財務部）
2020.04～.09	認定眼鏡士管理（新規登録・更新登録）
2020.04.01	会員資格喪失者に通知書送付、同時に当該支部長に通知
2020.04.15	2019・2020年度会費払込票送付
2020.06.04	監査会（2019年度事業報告及び収支決算について）
2020.07.07	代議員に対し、第10回通常総会の案内を送付
2020.08.17	内閣府に対し、2019年度事業報告・収支決算書等を提出
2020.10.01	2019・2020年度会費未納者に対して督促状送付
2020.10.15	監査会（2020年度上期の事業報告並びに上期決算報告）
2020.11.30	代議員選挙書類送付
2021.01.18	2019・2020年度の2年間の会費未納者に督促状送付
2021.03.26	内閣府に対し2021年度事業計画、収支予算書を提出

1 4. 会 員 数

①前期末会員数（2020年3月31日）	5,531名
②当期新入会員（2020.4.1～2021.3.31）	127名
③当期資格喪失者数（2020.04.01）	176名
④当期退会者数（2020.04.01～2021.03.31）	114名
⑤当期復活者数（2020.04.01～2021.03.31）	39名
⑥当期末会員数（2021年3月31日）	5,408名

（注記）事業報告各項目の末尾の公益事業区分の解説。

＜公1：公益事業1＞＝資格付与に関する事業

＜公2：公益事業2＞＝講座、セミナー、育成に関連する事業

＜公3：公益事業3＞＝調査、資料収集に関連する事業

＜公4：公益事業4＞＝キャンペーンに関連する事業

＜公5：公益事業5＞＝助成に関連する事業

＜法人会計＞＝組織（日本眼鏡技術者協会）を維持するための活動

以上